



東京部会(第10回)

日時: 2008年3月18日(金)19:00-21:00

場所: 日本大学経済学部3号館(図書館)4階会議室

参加者: 加藤(日大)、中川(日大)、篠原(同志社大)、猪瀬(弘前大)、新井(都立西高)、杉田(千葉西高)、高橋(都立拜島高)、力丸(横浜市立市場中)、中沖(清水書院)、古株(中央三井トラスト)、竹内(中央三井トラスト)、宮尾(国際大)[順不同]

【内容要旨】

まず、以下の資料が配布された。「キーワード2」、「重要用語の確認」(篠原)、「3月東京部会報告:大学入試問題について」(新井)、「私たちの応援したい会社:続報版」(力丸)、「経済の基本問題の考え方について」(宮尾)。

●最初に、篠原先生と新井先生より以下の報告があった。

1) 広島ワークショップが3月20日に開催される(HPの「お知らせ」参照)。

2) 高校教師用研修:8月4-5日、於大阪、および8月11-12日、於東京
東京では東証(赤峰氏)との共催、場所も東証ホール内の部屋になる予定。

次回の東京部会に詳細な内容を提示して検討するつもり。

3) 7月5日のシンポジウムの内容についてはこれから詰める。例えば入試問題の批判的検討なども一案。ただし批判は注意深くやるべきとの意見も出る。

4) キーワードについて配布資料の「キーワード2:東京書籍『現代社会』の教科書」は不十分、「重要用語の確認:東京書籍」は無意味な表現が目立つ。

今後どう進めるかさらなる検討が必要。

●次に新井先生から、「3月東京部会報告:入学試験問題について」の資料をもとに、(1)大学入試問題から見る経済教育の問題点、(2)大学入試のなかの政治・経済の地位、(3)大学(経済学者)は「政治・経済」から何を期待しているか等についての説明があり、疑問のある入試問題をどう考えて、どう直していくべきかが議論された。これは重要なので、今後とも検討を続けることとした。

●さらに力丸先生より、「私たちの応援したい会社:続報版」の資料の説明があり、特に生徒がモスバーガーを調べた結果が報告された。このような内容をさらに工夫すれば、よりよい教科書作りや問題作りにつながる事が指摘された。

●最後に宮尾より、配布資料「経済の基本問題の考え方について」の説明は省き、2月6日に早大で開催された経済教育の国際セミナーについての報告があり、経済教育の考え方、教え方、研修などについて色々なヒントが指摘された。

詳細は以下を参照:<http://miyao-blog.blog.so-net.ne.jp/archive/20080216>

(文責:宮尾)

次回開催予定: 4月10日(木)19:00-21:00、日大経済学部3号館(図書館)4階会議室